



強心薬 精選動植物生薬配合

虔脩ホリ六神丸

第2類医薬品

六神丸は、中国で創製された処方で、その名称は、青竜、白虎、朱雀、玄武の四神に、勾陳、騰蛇の二神を加え、六神としたことに由来するなど諸説あります。

日本に伝来後は、逐次、処方に改良が加えられ、現在の六神丸に至っています。

虔脩ホリ六神丸Rは、精選した蟾酥、牛黄、鹿茸等の七種の動植物生薬を適正に配合して製造された六神丸で、どうき、息切れ、気つけにすぐれた効きめを現します。

使用上の注意

守らないといけないこと

「守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる」

本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと

他の強心薬

相談すること

一、次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

(一) 医師の治療を受けている人

(二) 妊婦または妊娠していると思われる人

二、服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位

皮膚

消化器

症状

発疹・発赤、かゆみ

吐き気・嘔吐

三、五〜六日間服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

【効能】

○どうき

どうきは貧血や睡眠不足、過度の飲酒や喫煙、心身の疲労など、多くの原因によって起こります。しかし、わずかな運動でも感じるときは心臓の異常によることが多いので、注意が必要です。

○息切れ

息切れは肥満や貧血などで起こることもあります。軽い運動で感じたり、運動後も長く続くのは、心臓の働きが悪くなっていることが考えられます。

○気つけ

気つけは、疲れて元気がないときに気力を回復させたり、暑さなどで頭がボーッしたり、めまいや立ちくらみがあったときのような種の脳貧血状態を改善するに役立ちます。

【用法・用量】

朝夕および就寝前に水またはお湯で服用すること

年齢	一回量	服用回数
大人（十五才以上）	二粒	一日三回
十五才未満	服用しないこと	

口の中や舌下にとどめたり、かんだりしないこと
(このようなのみ方をすると、成分の性質上、舌や口の中にしびれ感がしばらく残ります。)

【成分】

六粒中に次の成分を含みます。

蟾酥五毫、牛黄三毫、鹿茸末五毫、人参二二三毫、真珠七・五毫、龍腦二・七毫、動物胆六毫

添加物としてパラベン、トウモロコシデンプン、寒梅粉、カルメロース、薬用炭を含有します。

〈成分の作用と特長〉

蟾酥 シナヒキガエルの耳腺の分泌物を乾固したもので、心筋に働いて拍動を強くします。

牛黄 牛の胆のう中にごくまれに発見される褐色の小球塊で、心臓の拍動を強めます。

鹿茸 雄鹿の角化していない幼角で、強壮作用により気力を高めます。薬用人参の根を乾燥したもので、強壮作用により気力を高めます。

真珠 アコヤガイ等からとれた真珠を粉末にしたもので、鎮静作用により神経の緊張を和らげます。

龍腦 龍腦樹の樹幹の空隙にできた結晶で、気力や意識の減退を回復させます。

動物胆 豚の胆汁で、消化器の働きをよくし、他の成分の吸収を助けます。

【保管および取扱い上の注意】

(一) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること

(二) 小児の手の届かない所に保管すること

(三) 他の容器に入れ替えないこと

(四) 誤用の原因になったり品質が変わる。

(五) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または左記にお願いいたします。

救心製薬株式会社 お客様相談室

電話 〇三―五三八五―三二二一(代表)

受付時間 九時〜十七時(土、日、祝日、弊社休業日を除く)

救心製薬株式会社

東京都杉並区和田二丁目二十番七号